

# Bullet Trains - 東海道新線 個別ルール

Version 1.1 2009-12-03 written by M.Shiojima

## はじめに

1889年、東京-神戸間の東海道線は17年の歳月を費やしてついに全通した。しかし、日本の発展は東海道線の輸送力をすぐに上回ってしまった。日本がさらなる発展を遂げるためには東名阪をつなぐ新線の建設が不可欠だった。東名阪を結ぶ新たな高速鉄道には何人もが次々と挑戦した。しかしそれは挫折の連続だった。

明治には四大財閥の一角を占めた安田善次郎が挑戦し、大正にはのちの電力王・福澤桃介が安田の夢を継いだ。安田は許認可の壁に阻まれ、福澤は名古屋から豊橋まで進んだところで資金が尽きて計画から手を引いた。

昭和期になって京阪は京都経由での名阪接続を目指すも大恐慌で挫折した。一方で大軌・参急（後の近鉄）は大阪から東へ延伸を繰り返し、28年かけて名古屋に到達した。しかし、戦争が始まり、参急は名古屋から東には進めなかった。

戦時期になると、東海道線の輸送力不足はいよいよ深刻化した。鉄道省で技師として活躍し「車両の神様」と呼ばれた島安次郎は軍の協力を得て、東京一下関間の広軌新線・弾丸列車計画を実行に移した。用地買収が進み、トンネル工事にも着手、日本坂トンネルを開通させ、新丹那トンネルも着工した。しかし戦争が激化して計画は中断、その後敗戦により弾丸列車計画は完全に潰えた。

戦後、東海道線は電化してしのいでいたが、もはや輸送力の限界は誰の目にも明らかになった。

国鉄総裁の十河は島安次郎の息子でD51の設計者だった島秀雄に新幹線の夢を託した。秀雄は父が計画した弾丸列車計画のルートにある買収済みの土地や建設済みのトンネルを活用し、5年間という短期間で東海道新幹線の開通にこぎ着けた。こうして長年にわたって多くの人々が挑んだ東海道新線の夢がついに実現した。しかし、建設資金が予定を上回り、責任を問われた十河は開通を目の前に国鉄総裁の職を離れ、島も後を追って国鉄を去った。1964年10月1日の東海道新幹線開通式に、島の姿はなかった。

2009年現在、東海道新幹線が開通して40年以上が経過し、その輸送力は限界に近づきつつある。東海道新幹線を運営するJR東海は、新たな東名阪新線の計画を発表した。丹沢、南アルプス、鈴鹿の各山脈を長大なトンネルで突き抜ける中央リニア新線である。これが実現するのは20年以上未来のことなのかもしれない。東名阪新線への挑戦は現在も続いているのだ。

「Bullet Trains - 東海道新線」は「Tokyo Railways」シリーズの第5弾で、名古屋-東京間の東海地方を舞台としています。マップでは愛知、静岡、山梨県の全域と岐阜県、三重県の主要部、長野県南部、東京都、埼玉県、神奈川県、滋賀県の一部をカバーします。プレイヤーは名古屋を中心とした東海地方の路線網建設と、東名間を接続する路線の建設という2つの目標に挑みます。条件を満たすと、弾丸列車という超高速列車にアップグレードすることができます。勝利と弾丸列車計画の実現を目指して、列車を出発させましょう。

本書は共通ルールと対になっており、共通ルールの記述とあわせて参照してください。

## 1.ゲームに含まれているもの

本ゲームには以下のものが含まれている。

- 1) 共通ルール
  - 2) 個別ルール（本書）
  - 3) 東海地方の周辺を舞台としたマップ4枚
  - 4) 上記のマップ全体を1枚にまとめた全体マップ
  - 5) カウンターシート3枚
  - 6) 列車札／借金札シート4枚
  - 7) 紙幣シート4枚
  - 8) 都市名一覧1枚
  - 9) 弾丸列車シート1枚
- 1、6、7は「Tokyo Railways」シリーズの全ゲームで共通である。他ゲームのものを流用してかまわない。  
2、3、4、5、8、9は個々のゲームで異なるので、本ゲームのものを使用すること。

## 説明

8はゲームには直接使用しませんが、参考のために用意しています。

## 2.初期セットアップ

ゲーム開始時に各プレイヤーに¥100Gの金額分の紙幣を配布する。

ゲーム開始時にマップ上に中小都市仕事駒を10枚配置する。大都市仕事駒は配置しない。

## 3.仕事駒枚数の制限値

マップ上に記載されている仕事駒上限表を参照

## 4.低地と巨大台風

本ゲームには巨大台風というイベントが含まれている。

巨大台風では平地のうち、河川／沿岸／湖沼／海洋に接している平地を「低地」と呼び、その他の平地と区別する。平地は薄い黄色に塗られており、低地は白に塗られている。マップを白黒コピーした場合には、平地と低地が区別しにくいと思われるが、その際には縦横斜めのいずれかで河川／沿岸／湖沼／海洋に接しているかどうかで平地と低地を判断すること。

河川／沿岸／湖沼／海洋に隣接していても平地以外の地形（都市や丘陵など）は低地とは見なさない。

平地と低地は巨大台風イベント以外では同様に扱うこと。

## 5.弾丸列車

### 5.1 弾丸列車へのアップグレード

本ゲームでは共通ルールの最高ランクの列車（速度45－積荷4）の上に、弾丸列車（速度63－積荷4）が用意されており、以下の条件で45-4からアップグレードできる。

- ・必要大都市接続数：5
- ・費用¥100G
- ・借金なし

### 5.2 弾丸列車専用仕事駒

誰かが5つの大都市を接続した直後に、「弾」の印のある以下の4つの仕事を盤上に配置する。

- ・東京→名古屋
- ・東京→大阪
- ・名古屋→東京
- ・名古屋→大阪

この仕事駒は、弾丸列車にしか積むことができない。

## 6.勝利条件

### 6.1 路線網条件

路線網条件は参加者の人数により異なる。

- 1) 2/3人 東京／静岡／浜松／甲府／諏訪／名古屋／岐阜／津の8都市中7都市
- 2) 4/5人 東京／静岡／浜松／甲府／諏訪／名古屋／岐阜／津の8都市中6都市
- 3) 6/7人 東京／静岡／浜松／甲府／諏訪／名古屋／岐阜／津の8都市中5都市
- 4) 8/9人 東京／静岡／浜松／甲府／諏訪／名古屋／岐阜／津の8都市中4都市

6.2 金額条件

金額条件は参加者の人数により以下のように異なる。

2 人	3 人	4 人	5 人	6 人	7 人	8 人	9 人
¥1200G	¥800G	¥600G	¥500G	¥400G	¥350G	¥300G	¥250G

7.イベン

ト

本ゲームのイベントは全て共通ルールで定められたルールに従っている。巨大台風と利子以外のルールの詳細については共通ルールを参照。

本ゲームには以下のイベント駒が用意されている。

1) 巨大台風

縦横斜めのいずれかで河川／沿岸／湖沼／海洋と接している平地（＝低地）にいる列車は、イベント中は移動・建設・列車アップグレードができない。また積荷を積んでいる場合はそのうちの一つを失う。

湖沼／海洋／低地への進入禁止、路線建設禁止。

河川／沿岸を越えての移動禁止、路線建設禁止。

フェリーの使用禁止。

湖沼／海洋にすでにいる列車駒はそれ以上は移動禁止。

2) 波浪－共通ルールと同じ

3) 大震災－共通ルールと同じ

4) 法人税－共通ルールと同じ

5) 好況－共通ルールと同じ

6) 不況－共通ルールと同じ

7) 脱線事故－共通ルールと同じ

8) ストライキ－共通ルールと同じ

9) 固定資産税－共通ルールと同じ

1 0) 利子－共通ルールと同じ

1 1) 整備費－共通ルールと同じ

1 2) 濃霧－共通ルールと同じ

1 3) 城跡ブームの到来

「城」のマークのついた季節仕事駒を盤上に配置する。

1 4) 初詣シーズン到来

「詣」のマークのついた季節仕事駒を盤上に配置する。

1 5) 峡谷ブームの到来

「峡」のマークのついた季節仕事駒を盤上に配置する。

1 6) 登山ブームの到来

「山」のマークのついた季節仕事駒を盤上に配置する。

1 7) 温泉－温泉ブーム到来

「温」のマークのついた季節仕事駒を盤上に配置する。

1 8) 帰省－帰省シーズン到来

「帰」のマークのついた季節仕事駒を盤上に配置する。

1 9) スポーツースポーツ観戦ブームの到来

「ス」のマークのついた季節仕事駒を盤上に配置する。

2 0) 花見ー花見シーズンの到来

「花」のマークのついた季節仕事駒を盤上に配置する。